

別記様式第 1 号（第 5 条関係）

受付
印

再 生 施 設 認 定 申 請 書

年 月 日

滋 賀 県 知 事

住 所
氏 名
個 人 番 号(法人にあつては、主たる事務所の所有地、名称、
代表者の氏名および法人番号)

滋賀県産業廃棄物税条例施行規則第 5 条第 2 項の規定により次のとおり申請します。

認 定 を 受 け よ う と す る 中 間 処 理 施 設 等	名 称		
	所 在 地		
	処分業の許可年月日 および許可番号	年 月 日 第	号
申 請 に 係 る 産 業 廃 棄 物 の 種 類			
申 請 に 係 る 産 業 廃 棄 物 の 処 分 の 方 法			
認 定 を 受 け よ う と す る 年 度			
実 績 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
再 生 品 の 種 類			
再生品のうち、実績期間内において 有償で譲り渡した物の重量①	(明細は別紙 1 のとおり)		トン
再生品のうち、実績期間内において 自ら利用した物の重量②	(明細は別紙 2 のとおり)		トン
再生品のうち、特に知事が資源の 循環に資すると認めた物で実績期間内 において譲り渡したものの重量③	(明細は別紙 3 のとおり)		トン
実績期間内に中間処理施設 等から搬出された物の重量④			トン
再生率 (① + ② + ③) ÷ ④			
連 絡 先			
住 所 (所在地)	氏名 (名称および担当者名)	電 話 番 号	

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とします。

2 この申請書は、中間処理施設等ごと、産業廃棄物の種類ごとおよび処分方法ごとに作成してください。

3 この申請書における「再生品」とは、中間処理施設等に搬入された産業廃棄物が当該中間処理施設等で処分された後の有用な物（原材料もしくは部品その他製品の一部として利用し、または製品としてそのまま使用することができる物）をいいます。

別紙 1

再生品の有償譲渡に関する明細書			
氏 名（名称および代表者の氏名）			
認定を受けようとする年度			
実 績 期 間		年 月 日から 年 月 日まで	
再 生 品 の 種 類			
再生品の譲渡先（住所および氏名（主たる事務所の所在地、名称および代表者の氏名））			
再生品の譲渡年月	重 量	有 償 に よ る 譲 渡 金 額	備 考
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
年 月	トン	円	
合 計	① トン	円	

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とします。

2 この明細書は、再生品の種類ごとおよび譲渡先ごとに作成してください。

別紙2

再生品の自ら利用に関する明細書		
氏名（名称および代表者の氏名）		
認定を受けようとする年度		
実績期間		年 月 日から 年 月 日まで
再生品の種類		
再生品の利用年月	重量	備考
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
合計	② トン	

注1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とします。
2 この明細書は、再生品の種類ごとに作成してください。

別紙 3

資源の循環に資すると認められる物に関する明細書		
氏 名（名称および代表者の氏名）		
認定を受けようとする年度		
実 績 期 間		年 月 日から 年 月 日まで
再 生 品 の 種 類		
再生品の譲渡先	住所および氏名（主たる事務所の所在地、名称および代表者の氏名）	
	処分業の許可年月日 お よ び 許 可 番 号	年 月 日 第 号
再生品の譲渡年月	重 量	備 考
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
年 月	トン	
合 計	③ トン	

- 注 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とします。
- 2 この明細書は、再生品の種類ごとおよび譲渡先ごとに作成してください。
- 3 譲渡した資源の循環に資すると認められる物の重量を確認できる書類を添付してください。